

# 舗装の個別施設繕計画



令和4年3月



宮崎県高鍋町



# 目 次

## 1. 舗装の現状

- 1. 1 管理道路の現状
- 1. 2 舗装修繕予算の現状
- 1. 3 舗装の現状

## 2. 舗装の維持管理の考え方

- 2. 1 舗装管理の基本方針
- 2. 2 管理道路の分類(グループ分け)
- 2. 3 管理基準
- 2. 4 点検方法・点検頻度

## 3. 計画期間

- 3. 1 計画期間

## 4. 対策の優先順位

## 5. 舗装の状態、対策内容

- 5. 1 診断結果
- 5. 2 対策状況と実施箇所

## 1. 舗装の現状

### 1.1 管理道路の現状

#### (1) 管理延長と舗装延長

高鍋町が管理する道路は約280kmあり、その9割以上は舗装された道路です。町内の道路は年々整備していますが、交通状況の変化や舗装の経年劣化などから、舗装の維持管理費が年々増大しています。しかしながら、舗装の老朽化の進行に対し、修繕が追いつかないのが現状です。

道路区分	路線数	管理延長(m)	舗装済延長(m)	舗装率(%)
1級町道	17	24,940	24,940	100.0
2級町道	22	22,847	22,847	100.0
その他町道	679	232,665	221,329	95.1
計	718	280,452	269,116	98.4

### 1.2 舗装修繕予算の現状

道路事業費のうち舗装修繕費の割合は平成25年の1割をピークに減少傾向となっています。

	道路事業費(百万円)	うち舗装修繕費(百万円)	割合(%)
H24	270.23	0.00	0.00
H25	142.59	15.23	10.68
H26	206.47	0.00	0.00
H27	204.50	0.00	0.00
H28	268.37	27.18	10.13
H29	324.45	27.65	8.52
H30	905.56	5.54	0.61
R1	559.73	18.08	3.23
R2	314.01	5.39	1.72

### 1.3 舗装の現状

高鍋町が管理する町道は総延長約280kmあり、その半数以上の道路が整備後数十年を経過していることから、今後、道路の舗装部分や目に見えない部分等(路盤等)の老朽化が予想されるため、修繕が必要と判断されます。

## 2. 舗装の維持管理の考え方

### 2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持管理費のライフサイクルコスト縮減を目指します。

### 2.2 道路管理の分類(グループ分け)

- ・大型車交通量、路線の重要度等を踏まえ分類 (舗装点検要領による分類)

分類	対象道路
分類Cの道路	1級町道、2級町道
分類Dの道路	上記以外の町道

## 2.3 管理基準

ひび割れ率	わだち掘れ量	IRI
20～40%	20～40mm	8mm/m

## 2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	目視点検	5年に1度
分類Dの道路	巡視の機会を通じた路面状況把握	

## 3. 計画期間

### 3.1 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、5年とする。

## 4. 対策の優先順位

舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。

高鍋町では、平成25年度に実施した路面性状調査(調査延長L=238.3km)の結果、路線の重要性、交通量等を考慮し、菘江・小鶴(1)線、水谷原坂平付・堀之内線、筏線、福井牟田・東小並線、前古場・大谷線、高岡・上永谷線、東町(1)線、七反田・町線、上畑田・小丸出口線の9路線を優先的に修繕していくこととしました。

## 5. 舗装の状態、対策内容

### 5.1 診断結果

平成25年度に点検した9路線の診断結果は以下のとおり

路線名称	等級	延長(m)	区分Ⅰ(m)		区分Ⅱ(m)		区分Ⅲ(m)	
			分類C	分類D	分類C	分類D	分類C	分類D
菘江・小鶴(1)線	1級	1,325	0		1,225		100	
水谷原坂平付・堀之内線	2級	2,175	0		700		1,475	
筏線	その他	195		0		195		0
福井牟田・東小並線	1級	1,510	200		900		410	
前古場・大谷線	1級	8,245	2,145		1,900		4,200	
高岡・上永谷線	2級	2,210	610		1,100		500	
東町(1)線	その他	380		0		380		0
七反田・町線	その他	230		0		130		100
上畑田・小丸出口線	2級	495	195		100		200	
合計		16,765	3,150	0	5,925	705	6,885	100

区分Ⅰ(健全ー損傷レベル小)

区分Ⅱ(表層機能保持段階ー損傷レベル中)

区分Ⅲ(補修段階ー損傷レベル大)

## 5.2 対策状況と実施箇所

番号	等級	分類	路線名称	診断結果	対策延長	措置内容	措置実施時期	対策費用(千円)
1	1級	C	菘江・小鶴(1)線	Ⅱ・Ⅲ	1,325	表層打替	R5年~R8年	65,000
2	2級	C	水谷原坂平付・堀之内線	Ⅱ・Ⅲ	2,175	表層打替	R6年~R9年	87,000
3	その他	D	筏線	Ⅱ	195	切削オーバーレイ	R5年	8,000
4	1級	C	福井牟田・東小並線	Ⅱ・Ⅲ	1,310	表層打替	済	
5	1級	C	前古場・大谷線	Ⅱ・Ⅲ	6,100	切削オーバーレイ	R5年~R10年	305,000
6	2級	C	高岡・上永谷線	Ⅱ・Ⅲ	1,600	表層打替	済	
7	その他	D	東町(1)線	Ⅱ	380	表層打替	道路改良にて措置	
8	その他	D	七反田・町線	Ⅱ・Ⅲ	230	表層打替	R4年	9,000
9	2級	C	上畑田・小丸出口線	Ⅱ・Ⅲ	300	表層打替	R2年~R8年	12,000

